

【学校だより】

南アルプス市立 小中一貫校 芦安小中学校



# 芦安っ子

【学校教育目標】

郷土を愛する心と夢を育み  
未来を拓く人づくり

令和6年12月19日 NO.7 芦安小学校長

## 令和6年から令和7年へ～校長室の窓辺から



師走のお忙しい時間の中、個別懇談にご足労いただきまして、ありがとうございました。充実した2学期も23日で終わりを迎え、24日から冬休みとなります。

先日、白根CATVが取材に来て、子どもたち一人ひとりに「令和6年のふりかえりと令和7年の目標」を尋ねていきました。子どもたちは堂々と発表していました。

「漢字が苦手なので、漢字をがんばりたいです!」、「児童会副会長の仕事をがんばりたい!」、「自分から進んで勉強していくようにしたい」、「自分の強みを生かしてがんばっていきたい」…、等々すばらしい決意表明がありました(あまりネタバレしてはいけませんので、このくらいで…)。1/1～1/10に放送されるそうです。よろしければご覧ください(学校でもDVDで視聴予定です)。

### 冬休みの宿題について

～ご家庭の時間を大切にもらうために～

◆芦安小学校の基本方針、そして国と県が基本理念として出している「多様性に応じた教育の重視」の観点から、今後、「長期休業における課題」は、次の考え方のもとに設定していきます。

長期休業は、平常授業日にもまして「家庭が主体の期間」となるため、休み中の課題についても「各家庭や各児童の主体性を大切に」という観点から「必須課題」を最小限にとどめる。さらに「自由課題の例」を紹介しつつ、子どもたちの意欲を喚起し、各ご家庭の状況に合わせて取り組んでいただく。

この方針に沿って、各学年の課題も設定されています(くわしくは後日配付の学年だよりをご覧ください)。必須課題は「① 冬休みの友 ② 書き初めの練習」の二つとなりました。

◆「宿題が少なくなった。ラクだ」ということではありません。「主体的に学習に取り組む意欲の向上」、「自立した学習者の育成」を目指しているということです。ともすると、これまで「指示されたことを、こなす」という受動的な考え方で取り組んでいた(かもしれない)ことを、「**学びの主人公は自分なのだから、自分を伸ばすのは自分自身だ**」という考え方でとらえ直し、「自分がやってみたい学習、自分にとって必要な学習を、計画(Plan)を立て、実行し(Do)、振り返る(See)活動を重ねながら自分を育てていく」ようにしてほしいということです。ですから、学校では、子どもたちにこのように言っています。

**自分で計画を立てて勉強していくことは、とても大切です。自分の力で、自分を賢くしていける力をつけましょう。そこで身に付けた「自分で学んでいく力」は、これからのあなたをずっと助けてくれますよ。**

もちろん、卒業間近の6年生と1年生とでは、実態が違います。お子さんの状況をとらえつつ、必要に応じてサポートを(これまで同様)お願いしたいと思えます。「3学期になったら、もう一度先生にも聞いてみようね」という声掛けも、ぜひしていただきたいサポートです。

学校では、学年の発達段階に応じて、以下のようなメニューを示し、自由課題といたしました。もちろん、これ以外のことでもかまいません。「〇〇に興味があるから、調べたり試したりしたい!」ということもすばらしいことです。私の家人は、幼少期は正月に親戚が集まり「百人一首大会」をよくやっていたそうです。一生懸命覚えたので、古文が好きになった」と言っています。おかげさまで私も百首すべて覚え(させられ)ました。

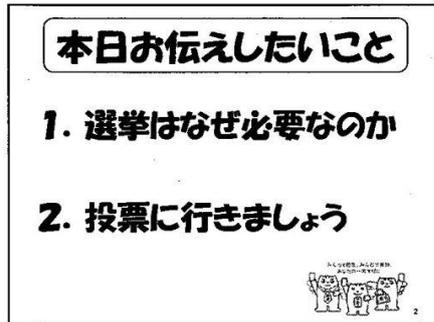
【自由課題の例】2学期の復習・読書・体力づくり(なわとび・一輪車)・自主学習(音読・計算…) 絵日記・お手伝い・学習プリント・冬休み用の学習ドリル・Chromebookでの学習活動←持ち帰りが必要です

# 6年生が立派な賞状をいただきました

◆1学期に6年生が「明るい選挙啓発ポスター」に取り組みました。一人ひとりがポスター作りに取り組んだのです。

学年全員で取り組んだことに対して、県の選挙管理委員会から表彰状が届きました。「山梨県」のロゴがある額入りの大変立派な賞状です。学年全体での取り組みが評価され、私も嬉しくなりました。

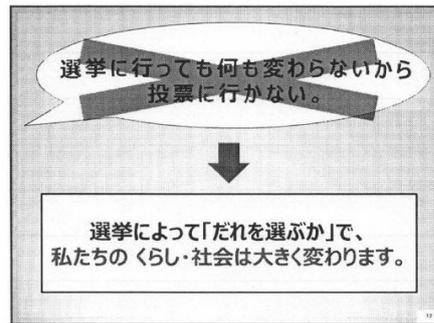
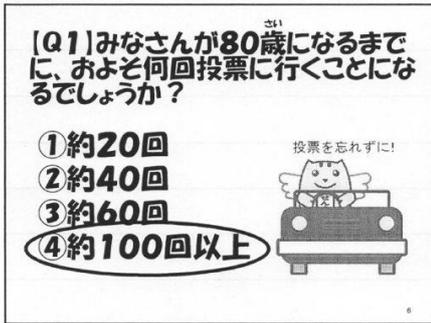
◆時を同じくして「明るい選挙出前講座」が5・6年生を対象に開催されました。18歳から選挙権が付与されたとはいえ、若者の投票率は低迷を続けています。「若い頃にあまり投票に行かなかった人は、それが習慣になってしまい、以後一生投票には行かない」というデータもあるそうです。残念なことです。



左の画像は、出前講座で講師の方から説明をしていただいたスライドの一部です（許可を得て掲載しています）。これらのスライドを見つめているだけでも、考えさせられることがあります。

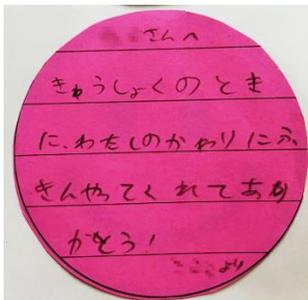
今回は、民主主義の根幹である選挙制度について、理解を深める大変良い機会となりました。

スライド資料は、受講した5・6年生は全員持っていますので、ご家庭でも話題にしていたけると幸いです。



## (児童会本部主催) 一日一ほめ 習慣キャンペーン開催中!

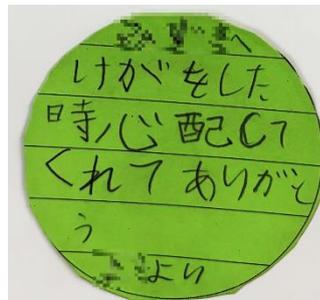
◆とってもステキな取組です。1年生から6年生まで、沢山の子どもたちが書いています。コメントを読んでいると、「ああ、あの子があの子にこんなことを書いたんだ…」 「私達大人の知らないところで、こんなに思いやりのある言動があったんだ」ということに感嘆いたします。同時に、子どもたちの優しさと温かさが伝わってきてほっこりします。そして（私は）日常の自分のふるまいを強く反省させられます（ですよね?）。



給食のときに私の代わりにたくさんやってくれてありがとう!



いつもわらった顔で見てくれてありがとうね



けがをした時心配してくれてありがとう

良いお年を  
お迎え下さい



今年もお読みいただきありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願ひ致します。 校長：根津